

R5 開始

にちなんちょう

## 日南町（鳥取県）

～主な品目～  
水稲・野菜（にんじん等）

## 実施体制

にちなんオーガニックビレッジ推進プロジェクト  
 構成員：個人農家、農業法人、有識者、機械メーカー、商社等、  
 地方銀行、国・県 他（事務局：日南町農業再生協議会）

## 面積情報

有機農業取組面積：0ha 耕地面積に占める割合：0%

（令和3年度末時点）



## 1 成果目標

有機農業の取組面積の拡大（水稲）	R4年度	0ha	→	R10年度	10ha
有機農産物の販売数量の拡大（米）	R4年度	0t	→	R10年度	20t
有機農業に取り組む農業者数の増加（有機JAS）	R4年度	0人	→	R10年度	5人

## 2 有機農業を拡大していく上での課題

- ・担い手確保
- ・労働力削減
- ・農業所得の向上

## 拡大をはばむ雑草の紹介

- ・ハキダメギク  
（4月～8月）
- 【対策】  
盛夏期の太陽熱  
土壌消毒



▲ハキダメギク

## 3 課題に対する取組のポイント・成果

- ・担い手確保のための有機農業研修会の開催を実施した。
- ・有機にんじんの機械化一貫体系の実証により作業の省力化が図られた。
- ・面積拡大により農業所得の向上を図った。

【取組による定量的な成果】

有機面積拡大 R4： 0ha → R5：1.5ha

## ポイントとなる技術

盛夏期の太陽熱土壌消毒および中耕除草による雑草対策。定植から雑草が繁茂することなく収穫を迎えることができた。また、RTKを活用した自動運転アシスト機能付きトラクターで初心者でも安心して作業することができる。



▲マルチ張りの様子

## 4 主な取組内容

## ①生産

- ・県外有識者・農機具メーカー協力のもと栽培実証と研修会の開催
- ・土づくり、栽培方法等に関する技術講習会の開催（今後実施予定）

## ②加工・流通

- ・消費者が有機農産物入手できるよう、地域流通や消費地への合理的な流通等の検討
- ・オーガニックライフスタイルEXPOへの出展（今後実施予定）
- ・有機農産物を活用し県内酒造会社、食品加工会社等とタイアップした商品開発

## ③消費

- ・町内小中学校給食へ有機農産物の提供（ワンデーオーガニック給食）
- ・生産者、消費者の交流を深めるため「農業」をテーマにした映画上映
- ・アンテナショップでの有機農産物販売活動



▲専門家招へい（町外知見の取入れ）



▲東京アンテナショップでのPR活動